



2024年3月11日

各 位

広島市安佐南区祇園3丁目28番14号  
株式会社アスカネット  
代表取締役社長 松尾 雄司  
(コード番号: 2438 東証グロース)  
問合せ先: 専務取締役CFO 功野 顕也  
電話番号: 082(850)1200

## 連結決算開始に伴う連結業績予想及び個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年4月期第3四半期より従来の単体決算から連結決算に移行いたしましたので、2024年4月期の連結業績予想を開始するとともに、最近の業績動向を踏まえ、2023年6月9日に公表いたしました2024年4月期(2023年5月1日~2024年4月30日)の通期個別業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結決算の開始について

- (1) 連結対象子会社: 株式会社BET
- (2) 連結対象とする理由: 2023年11月17日に公表いたしました「株式会社BETの株式取得(子会社化)に関するお知らせ」のとおり、株式会社BET(以下、「BET社」といいます。)の連結子会社化に伴い、2024年4月期第3四半期より連結決算に移行いたしました。

#### 2. 個別業績予想の修正について

- (1) 通期個別業績予想の修正(2023年5月1日~2024年4月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	7,330	495	505	353	21.28
今回修正予想(B)	7,010	480	505	350	21.23
増減額(B-A)	△320	△15	—	△3	
増減率(%)	△4.4	△3.0	—	△0.9	
(ご参考) 前期実績 (2023年4月期)	6,976	585	618	482	28.94

#### (2) 修正の理由

売上高につきましては、当社の主力事業の一つであるフォトブック事業のコンシューマ向け市場におきまして、コロナ禍後の海外旅行の回復遅れや写真アウトプットの戻りが想定より下回っていることにより売上が計画を下回っていること、また、空中ディスプレイ事業におきまして、特に海外市場

での案件長期化などにより想定通りの売上が実現できていないことを主要因として、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

利益につきましては、上記のとおり売上が想定を下回る見込みとなったものの、フューネラル事業におきまして利益率が想定より上回っていることや全社的に費用をコントロールしていることから、営業利益は前回発表予想より微減となり、為替差益など営業外収益が想定より上回る見込みであることから、経常利益及び当期純利益はほぼ前回発表予想どおりとなる見込みとなりました。

なお、2024年4月期の配当予想につきましては、2023年6月9日に公表しました1株あたり7.00円から変更ありません。

### 3. 2024年4月期通期連結業績予想（2023年5月1日～2024年4月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
通 期	7,090	444	469	310	18.81

（注）2024年4月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載していません。

### 4. 連結業績予想の概要

修正後の個別業績予想と比較しますと、BET社の連結子会化に伴い3か月分の業績を取り込むため売上高が増加し、営業利益及び経常利益は、BET社の営業利益及び経常利益の見込み額がのれん償却額を上回る想定でありますものの、株式取得に伴うアドバイザー費用等を費用計上するため減少しております。

※上記予想は、本資料公表日現在において当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上